

レ該要求書ヲ店內ニ置キタル後辞去セリ  
更ニ四月八日午後ニ特項爭議団員約廿名工場ヲ訪問  
レ代表者トシテ土井保一、井内龜太郎、神津幸次郎  
吉田英治、岡田金藏工場主側ト会見シ要求事項ノ回  
答ヲ求メタルニ依然強硬ニ拒否セラレタル爲メ得ル  
所ナリ爭議団代表者其也ノ労働者何レモ無事退出セ  
リ

右及申(通)報候也

別記

函ハ断民諸君ニ訴フ

殊各商會主は、先きに賃銀値下りさせんとした特我々従業員が反対したつてその改めは  
決まわつて我々職工の清負削減の中に対職工(会社)のスパイシを以て賃銀減少を計り従業員  
負一同の高回策と工場主に中傷したり悪意ある告げ口をさせ仕事の場合利害や秩序  
を打壊し生活と極度に脅し始めたつて我々も遂に黙して忍んで居る事か出来ないと  
生活保証の爲めニラ存の要求書と工場主に出したつてある。この事は昨日ビラと  
以て詳しく断民諸君に訴へたのちあります

要情なる被殊各商會主は、我々の要求を拒絶した。我々の生活について是一片  
の理解と情も持たず恣意する持念せぬことは右の事情で明白である。人と操  
りて血を吸ふ被等と。いふに不利なる要求を拒絶するのは被等の手段である  
然れどもこの非人間的暴行ある政策に極力反対するべきである。我々は今喰ひや喰  
ひから従業員の結果と固め生活の保証と被等の暴虐に戦つて居ます。その時、当  
つて工場主は後見人なる白田某といふ情夫と千口狂ひして居るのである非常識な  
る彼等に対しては我々は最後の一人になる迄あく迄戦ふ操取魔凍谷工場主を  
屈服させる迄戦ふ

断民諸君 御声援と助力を希ふ

一九二九、四